

## 進化するモバイルノート PC

Evolving Mobile Notebook PCs

## 巻頭言

## ユビキタス社会に向けたモバイルノート PC の展望

Vision of Mobile Notebook PCs for Ubiquitous Computing

パソコン(PC)市場は、対前年比10%程度を維持したまま今後も伸長を続け、2010年には年間3億台の市場になると予想されています。なかでも、小型・軽量で持ち運びが容易なモバイルノートPCの市場は、PC市場全体の伸びを上回る勢いで成長すると予想されています。

東芝は、21年間にわたるノートPCの開発のなかで、早くからモバイルノートPCに力を入れ、薄型化や小型・軽量化の技術を培ってきました。更に当社は、“いつでもどこでも”使用できるTrue Mobile PCを目指し、優れた携帯性だけでなく、長時間のバッテリー駆動にも注力し、様々な省電力技術の開発によりこれを実現しています。モバイルノートPC市場の最近の伸長は、携帯性とともによりバッテリー駆動時間や基本性能の向上が、お客様のPCライフに幅広く対応できるようになってきたからだとと言えます。

当社はいつも、お客さまから次のPCにどのような機能を求められるかを考えてきました。そして、その一つの答えが無線通信機能であると考えています。言うまでもなく、現在わたしたちの身の周りで利用されているPCのほとんどがネットワークで接続されており、PCを利用するお客さまの多くが、毎日、電子メールを送り、インターネットから情報を入手しています。“いつでもどこでも”使用できるTrue Mobile PCに更に一歩近づくためには、いつでも、どこからでも電子メール通信やインターネット接続の機能を快適に利用できることが不可欠で、無線通信はこれを大きく推進します。これにより、PCはよりいっそう重要なコミュニケーションツールとして活用されることになり、PC市場の拡大に更に大きく貢献すると期待されます。

また、ノートPCを運用している一部のビジネス分野では、タブレット入力機能を利用しています。画面に表示されている内容にペンで直接触れて操作するため、操作がわかりやすいことに加え、欧米などサインで承認を行っている地域では、電子的作業で承認を得られるというメリットもあり、不可欠な機能になりつつあります。

この特集では、当社が考えるTrue Mobile PCのコンセプトをビジネス分野向けに商品化した、タブレットPC PORTÉGÉ R400を紹介いたします。



竹谷 光巨  
TAKETANI Mitsuhiro